



中期経営計画『チャレンジ2020』
2017～2019年度
(2018年2月期～2020年2月期)

株式会社 **ムラカミ**



はじめに

20年前、スクリーン印刷における細線化の限界が100ミクロンと言われた時代から、スクリーン印刷はすでに10ミクロンの時代へ突入しました。この間、スクリーン印刷を用いて作られる電子部品、電子デバイスの種類は飛躍的に増大し、スクリーン印刷の進歩は、各種産業の発展に大いに貢献してまいりました。

2017年から2019年の中期経営計画においては、当社はスクリーン印刷のさらなる可能性の追求と、スクリーン印刷を利用した次世代産業機器との関わりに焦点を当てるとともに、当社が進むべき方向を明確にしました。

経営指針

「経営理念」を通じて、『社員』『顧客』『仕入先』『株主』『社会』の5者が、最大限の利益を永続して得られるようにすることが、当社事業の目的です。そのために、当社は「経営指針」として次の6つの事項を掲げ、社員一人一人が果敢にチャレンジする企業でありたいと考えております。

経営指針

微細化への挑戦

新開発への挑戦

真のグローバル企業に向けて

ダイバーシティの推進

ワークライフバランスの推進

コーポレートガバナンスの推進



経営指針

◆微細化への挑戦

IOT(Internet of Things)、AI(人工知能)そして飛躍的な進歩を遂げる通信技術とデバイス。スクリーン印刷の微細化は最先端工業製品の可能性を広げます。

◆新開発への挑戦

感光材技術は当社創業以来の固有の技術です。単にスクリーン印刷用途に留まることなく、新たな開発に向け、感光材の可能性を追求してまいります。

◆真のグローバル企業に向けて

当社及び当社グループの活動領域は全世界です。お客様にとって最適な地に当社工場と営業拠点を設置して、お客様の製品作りに貢献してまいります。

◆ダイバーシティの推進

国籍や性別、年齢、障がいの有無などを問わず、多様な人材を受け入れ、それぞれの志向や能力、適性を最大限に活かせる組織や制度の整備、風土づくりに努めてまいります。

◆ワークライフバランスの推進

働きやすい職場環境づくりとともに、従業員のワーク・ライフ・バランスに配慮した職場環境の整備に努めてまいります。

◆コーポレートガバナンスの推進

経営理念を実践し企業価値を高めるためには、コーポレートガバナンスの充実が不可欠であると考え、健全な経営システムのもとでの内部統制システムの強化や、適時・適切な情報開示による経営の透明性の確保に努めてまいります。



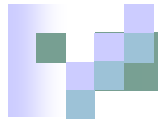
経営計画

売上・利益目標

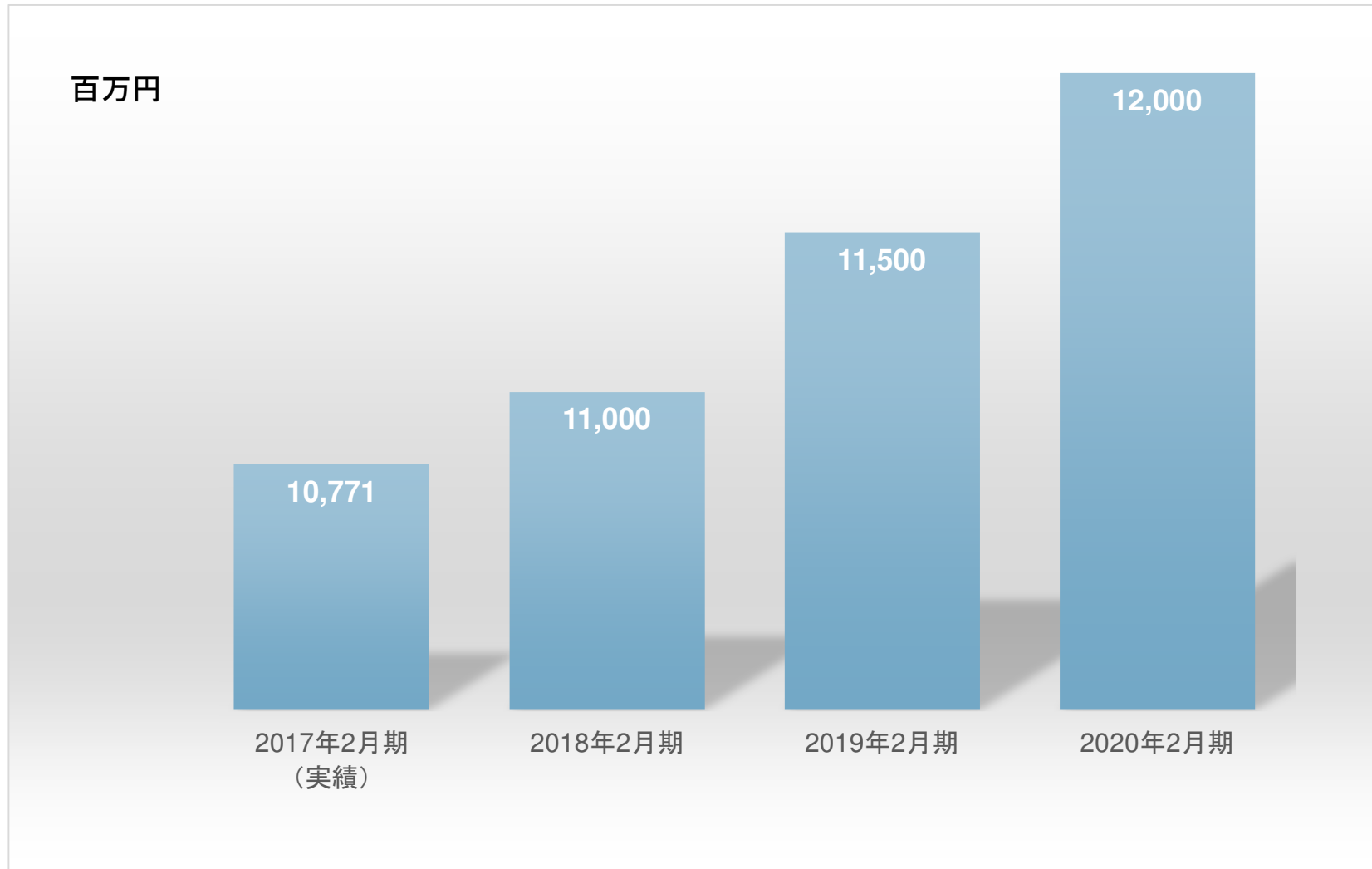
	2020年2月期	2025年2月期
連結売上高	120億円	150億円
連結税引前利益	22億円	30億円

投資計画 (2018年2月期-2020年2月期)

	新規投資	設備更新
国内	10億円	10億円
海外	30億円	30億円

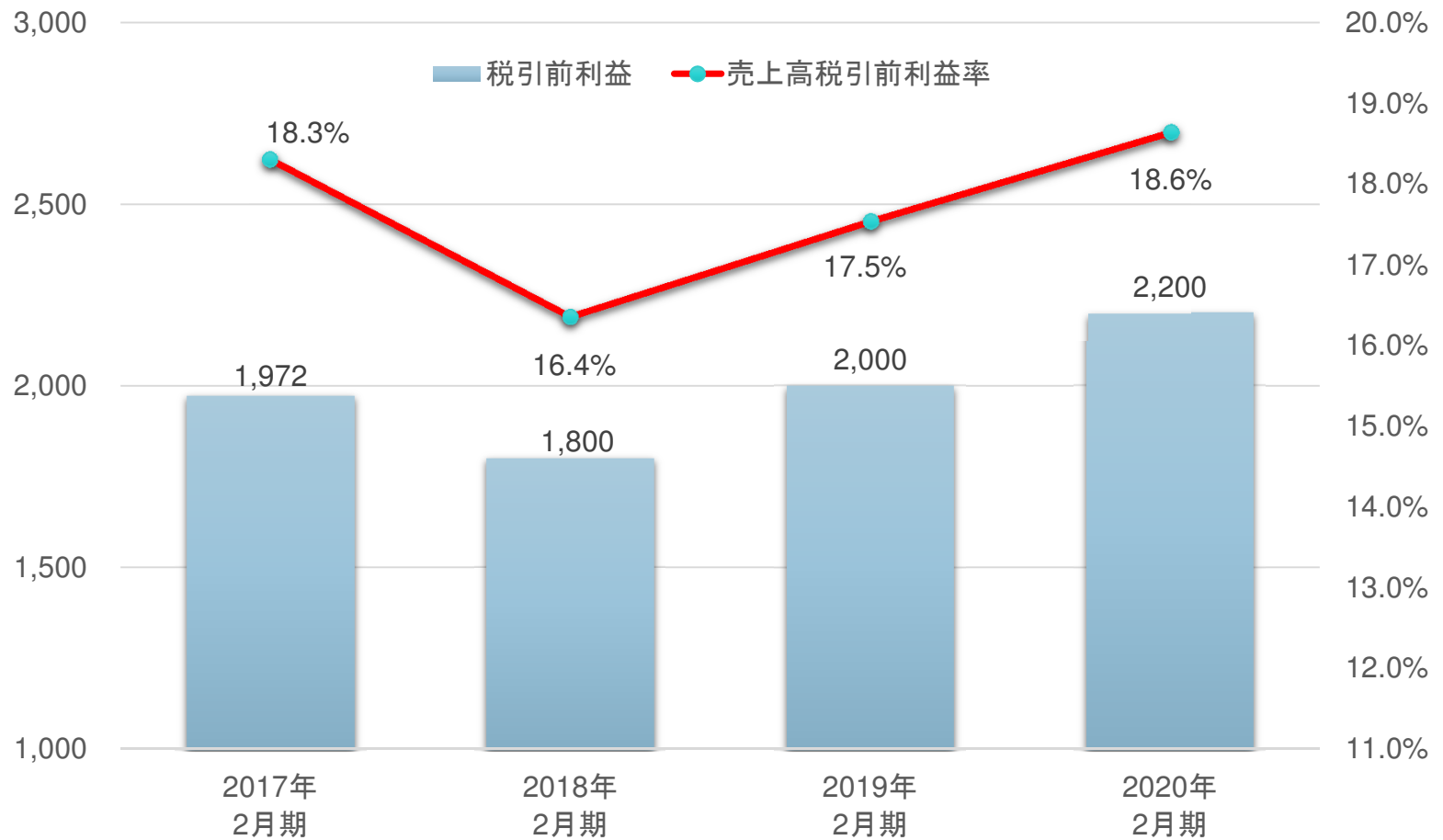


連結売上高目標



連結利益目標

百万円



(実績)